

| 今月の不動産経済 (平成28年5月)

● 不動産業の動向

		前月比
不動産業景気動向指数 (DI) ^{*1}	48.3 p	0.2 p ↑
		前年同月比
不動産業の倒産状況 ^{*1}	16 件	△ 38.5 % ↓
不動産業の負債総額 ^{*1}	6,723 百万円	72.7 % ↑

不動産業の業況感は前月比 0.2p改善し 48.3pとなった。26ヶ月連続で判断の分かれ目の50を下回った。

● 新設住宅着工数

		前年同月比
新設住宅着工・総数 ^{*2}	78,728 戸	9.8 % ↑
持家	23,501 戸	4.3 % ↑
貸家	32,427 戸	15.0 % ↑
分譲	22,213 戸	7.9 % ↑
内マンション	11,236 戸	△ 0.8 % ↓

新設住宅着工数は、4ヶ月連続で前年同月比増。

● マンション市場の動向

		前年同月比
新築・供給戸数 (首都圏) ^{*3}	3,002 戸	△ 14.1 % ↓
[契約率]	[70.9%]	△ 0.2 p ↓
新築・供給戸数 (近畿圏) ^{*3}	1,422 戸	△ 25.9 % ↓
[契約率]	[64.5%]	△ 10.7 p ↓
中古・成約件数 (首都圏) ^{*4}	3,010 戸	△ 0.3 % ↓
平均価格	2,991 万円	3.6 % ↑
[㎡単価]	[47.0万円]	3.7 % ↑
中古・成約件数 (近畿圏) ^{*4}	1,391 戸	△ 4.5 % ↓
平均価格	1,979 万円	8.0 % ↑
[㎡単価]	[28.8万円]	7.5 % ↑
居住用賃貸物件成約数 (首都圏) ^{*6}	17,605 件	△ 4.4 % ↓

首都圏の新築マンション供給戸数は、前年同月比 14.1%減。6ヶ月連続で前年同月比減。契約率は、同 0.2pダウンの 70.9%。

近畿圏の新築マンション供給戸数は、同 25.9%減。3ヶ月ぶりに前年同月比増。契約率は、同 10.7pダウンの 64.5%。

首都圏の中古マンション成約件数は 2ヶ月ぶりに前年同月比減。

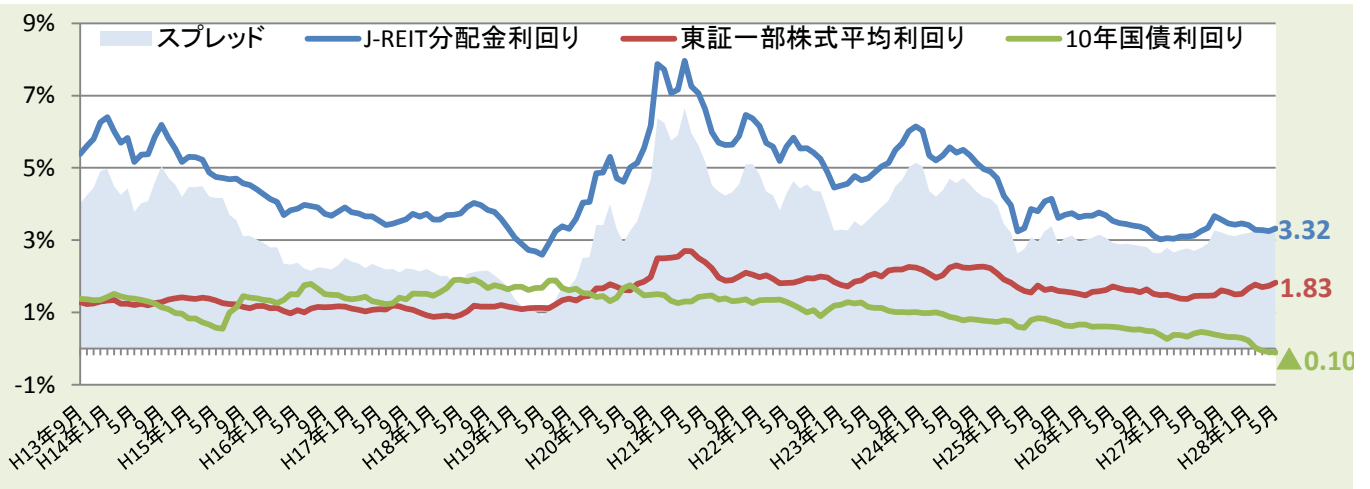
近畿圏は 2ヶ月ぶりに前年同月比減。

● オフィス市場の動向

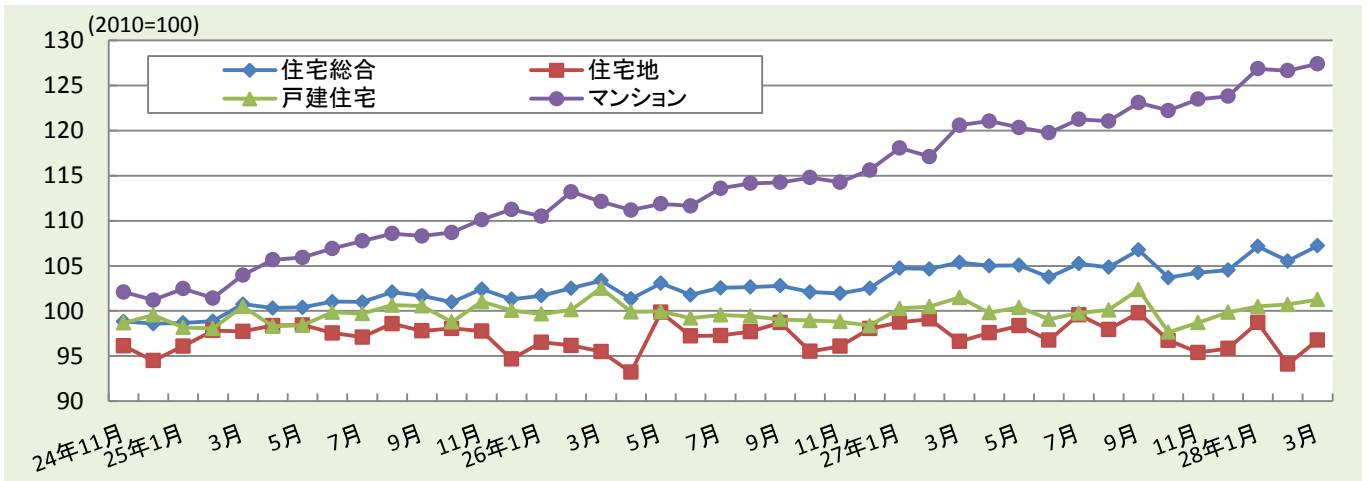
		前年同期比 (賃料) / 前月比 (空室率)
オフィス賃料指数 (都心3区・平成27年1~3月) ^{*7}	74 p	△ 6.6 % ↓
オフィス空室率 (都心5区) ^{*8}	4.05 %	△ 0.18 p ↓

都心5区のオフィス空室率は、2ヶ月連続で前月比低下。

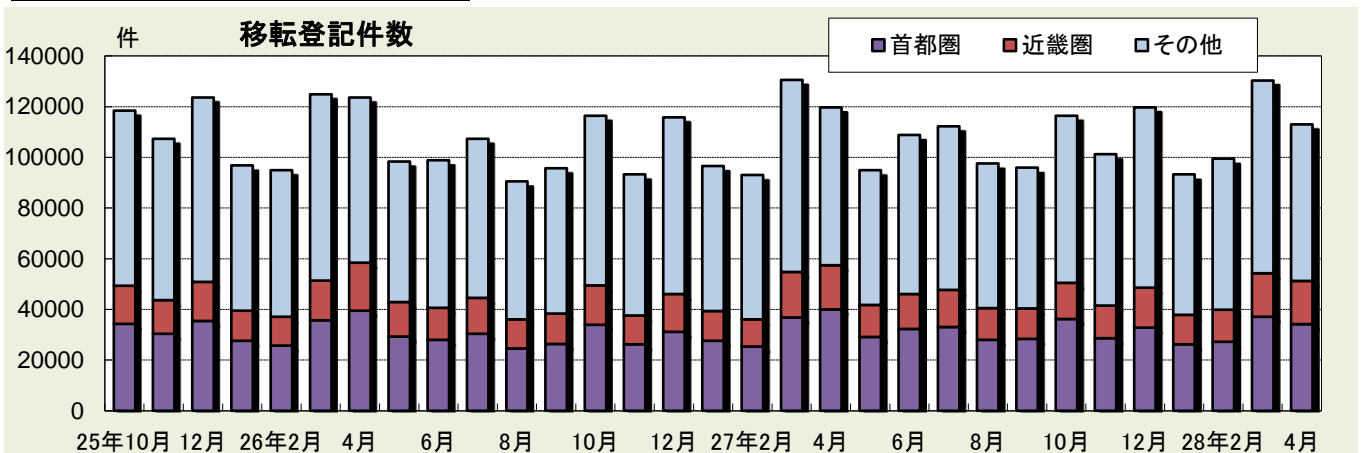
● J-REIT分配金利回り^{*9}



● 不動産価格指数（中古住宅）^{*2}



● 売買による土地所有権移転状況^{*10}



*1 帝国データバンク（DIは0～100、50が判断の分かれ目）

*2 国土交通省

*3 不動産経済研究所

*4 不動産流通機構

*5 IPD/リクルート：2005年1月=100

*6 アットホーム

*7 三幸エステート：1994年第1四半期=100

*8 三鬼商事

*9 不動産証券化協会、東京証券取引所、財務省（スプレッド = J-RIET分配金利回り - 10年国債利回り）

*10 法務省

[今月の不動産経済](#)

[時系列データ \(excel\) ダウンロード](#)